**１１．観光案内をしよう（２）**

**～かるたゲーム～**

目標：有名なものをbe famous for を使って言えるようになる。

対象：小学６年生

時間：３０分

準備：かるたセット（山札、絵カード）

**このタスクの進め方**

○Pre-task

　１．前時の復習をする。前時に扱った１７の都道府県の有名なものを教師がクイズ形式で尋ねる。児童はbe famous forを使って答える。

(例) T: What is Tokyo famous for?

S: Sky tree!

T: Yes, that’s right. Tokyo is…

S: Tokyo is famous for Sky tree.

２．教師の質問を通してWhat is 〇〇 famous for?の表現を覚える。

○Task

　１．４人１グループになり、１グループに１セットかるたを配布する。

　２．じゃんけんをして勝った人から山札をひく。山札に書かれた都道府県名を使ってWhat is 県名 famous for?と他のメンバーに尋ねる。

　３．尋ねられたメンバーは、絵カードからその都道府県の有名なものの絵を探し、取る。

　４．取ったら県名 is famous for 絵カードに記されたもの.を言う。

　５．山札をひいた人は、ひいた山札に書かれたものと絵カードが同じか確認し、当たっていればThat’s right. 違ったらNo. と言って当たるまで行う。このとき、当たった場合はカードを取った人がカードをGET。

　６．山札を読む人は順番に交代していく。

**ワンポイント・アドバイス**（吉田千恵）

　・みんなでゲームに参加できるように、お手付きは無しとする。

　・単語のみでなく、What is ○○ famous for? ○○ is famous for \_\_\_\_. の表現を徹底できるようにグループ内で教えあい、教師の机間指導を行う。